

12月号



R3. 11.30

～夢と希望のわが母校～

光春小だより

練馬区立光が丘春の風小学校 校長 内木 勉
〒179-0072 練馬区光が丘7-2-1 Tel 3976-5861 Fax 5383-3592

【本校の教育目標】

- 元気な子
- 思いやる子
- 考える子



春風ちゃん

大掃除で一年の締めくくりを

副校長 加藤 亜矢子

今年も師走になりました。この一年を振り返ると、「あつという間だった。」「長い一年だった。」と感想は人それぞれに違うと思います。皆さん的一年間はいかがだったでしょうか。今年を振り返ると、新型コロナウイルス感染症の影響で社会全体に閉塞感のある時期が続きました。本校の教育活動も大きく制限されましたが、徐々に解除された11月には、体育学習発表会や音楽発表会を実施することができました。従来とは異なる形でしたが、多くの保護者の方々に子供たちの学習の成果をご覧いただけて本当に良かったと思います。今後の状況に応じてですが、子供たちにとって、より良い活動となるよう改善していきたいと思います。12月は一年を締めくくる大切な月です。年末にかけて自分の成長や課題を整理して、まとめをするとともに、新年に向けて新たな準備ができるよう、ご家庭でもお子さんと話し合ってみてください。

さて、気持ちの整理整頓だけでなく、年の瀬が近くなるに連れ、日に日に気になってくるのが大掃除です。掃除をしなくても年は越せますが、何かしら掃除をしないと気持ちよく正月が迎えられない感じてしまいます。大掃除の由来を調べてみると、そのルーツは、平安時代に行われた「煤払い（すすはらい）」と言われています。昔は家中に囲炉裏やかまどがあり、家の中が煤だらけになつたため、これを払うことが掃除でもありました。また、煤払いというのは単なる掃除ではなく、新年を司る年神様を迎えるための清めの行事とも考えられています。年神様は、新年に家々にやって来て、幸福を授けてくれるのだそうです。このように考えると大掃除は、日本人の伝統的な行事の一つと考えられます。一年の汚れ（厄）をすっきりと落とし、新たな気持ちでお正月（福）を迎えようという考え方があるのでないでしょうか。毎年、お子さんと一緒に大掃除を行つてゐる家庭も多いと思います。働くことの楽しさと一緒に味わい、一つの仕事を協力してやり遂げることで、家族の一員としての意識や役割を自覚するようになる良い機会だと思います。ぜひ大掃除で一年を締めくくり、良いお年をお迎えください。

<12月の生活目標> 身の回りをきれいにしよう

<12月のあいさつ目標> 昇降口、靴をそろえて「さようなら」

生活指導部

休み時間に道具箱の整理をしている子は片付けの習慣化ができます。道具箱が散らかっている子は、まとめて一気に片付けようとする傾向が強く、散らかりが目立ってきて、指摘を受けてから片付けます。ご家庭でも、お子さんの部屋や机の周りが散らかっていたら、毎日3分間でよいので、「片付けタイム」を設け、習慣化を図つてみてください。収納場所をはっきり決める。毎日片付ける時間を取り。続ければ本物になります。

12月行事予定				
日	曜日	時程	学校行事等	備考
1	水	B5	安全指導 学力調査(4年) 保護者会(3・6年)	○
2	木	A	地域未来塾(2年) 委員会	○
3	金	B5	保護者会(1・4年)	○
4	土			
5	日			
6	月	C5	保護者会(2・5年) なわとび旬間始	○
7	火	A	社会科見学(4年)	○
8	水	B4		○
9	木	A	算数交流教室(2・3年)	○
10	金	A	算数交流教室(2・3年) 連合音楽鑑賞教室(6年)	○
11	土	B3	学校公開日(水曜日時間割) 避難訓練・引き渡し訓練	○
12	日			
13	月	A	ユニセフ募金始 二中生徒会訪問 保護者会(のぞみ)	○
14	火	A	二中読み聞かせ(1・2年・のぞみ)	○
15	水	B5	ユニセフ募金終	○
16	木	A	縦割り班(3・5年) 地域未来塾(2年) クラブ	○
17	金	A	社会科見学(5年) 点字体験(4年) なわとび旬間終	○
18	土			
19	日		避難拠点運営連絡会	
20	月	A	薬物乱用防止教室(6年)	○
21	火	B5		○
22	水	B5		○
23	木	A5		○
24	金	C5	終業式 給食終 大掃除(学級)	○
25	土		冬季休業日始	
26	日		3学期始業式 — 1月8日(土)	
27	月		●持ち物は各学年からの学年だよりをご覧ください。3時間授業(学校公開日)	○
28	火			○
29	水		機械警備	
30	木		機械警備	
31	金		機械警備	

●体育学習発表会

体育行事委員会

11月13日、雲一つない晴天の下、体育学習発表会が開催されました。従来の運動会とは違い、様々な制限がかかる中、密接・密集を避けた種目、運営方法について体育行事委員会で協議を重ね、この発表形式に至りました。新型コロナウイルスの感染状況により延期を余儀なくされました。どの学年もこの日まで表現運動の練習を積み上げ、素晴らしい演技を発表することができました。当日は早朝より、たくさんの保護者の皆様にお越しいただき、嬉しさで児童の表情には笑みがこぼれていきました。全力で演技をする児童の背中には自信がみなぎっていました。演技後には清々しい笑顔があふれました。児童が元気いっぱい活躍する姿をご覧いただいたことに感謝申し上げます。また、保教の会役員の皆様、オヤジ会の皆様には運営のお手伝い、本部テント等の片付け等大変お世話になりました。ありがとうございました。



1年 きらめけハイパー忍者



2年 ちゃーびらさい



3年 花笠音頭



4年 よっちょれ



5年 春小ソーラン2021



6年 Grow up!

●小中連携（合同研究会）

小中連携担当

本校と光が丘第二中学校は、練馬区教育委員会の指定を受け、小中一貫教育の研究を進めています。練馬区が目指す小中一貫教育は、小中9年間を見通した「目指す15歳の姿」を具体的に設定し、学力・体力の向上や豊かな人間性・社会性の育成、安定した学校生活に向けて小学校と中学校が協力し、より一層の教育効果をあげようとするものです。今年度は、両校で特別活動（学級会）の授業研究を進めるほか、制限がかかる中ですが、本校児童と光二中生徒の交流活動を実施しています。11月17日には本校4年1組で「4年1組らしいクラスのマークを決めよう」と題し、学級会の研究授業を実施しました。担任と児童とのこれまでの積み上げが実り、はきはきとした計画委員の児童を中心として、クラス全体で議題に沿つて活発に話し合い活動を進めていく様子がとても素晴らしく、合意形成に結びしていました。

11月25日には、5・6年児童と中学1年生による「小中合同クリーン運動」を実施し、通学路や街路植え込み内の清掃活動に取り組みました。12月8・9日には、2年生と3年生が放課後に中学生に算数を教えてもらう「算数交流教室」を予定しています。この取り組みは長く続いており、算数交流教室で学んだことを懐かしみ、ボランティアとして参加を希望する中学生が多いと聞きます。今後もこのような児童・生徒の交流が深まる活動を充実させていきたいと思います。

